

令和2年10月

講習会・セミナーのご案内

一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

計算演習

防火

「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」講習会—初級者向け

平成12年建設省告示第1441号及び1442号により「階避難安全検証法」及び「全館避難安全検証法」が公布され、従来の仕様基準にしばられない自由度の高い建築防災計画が可能となりました。また、これに合わせて「2001年版避難安全検証法の解説及び計算例とその解説」が平成13年3月に刊行されました。

検証法の告示公布後、避難安全検証法を適用した大規模施設等を含む多数の実施例が蓄積されていること、実例を踏まえた避難安全検証法の適正かつ効果的の活用方法等について分かりやすく解説する講習会への要望が高まっていること等から、建築防災に関する専門家等を講師に迎え、避難安全検証法の概要、計算手順及び適用事例を解説すると共に、避難安全検証法の計算演習を行う講習会を開催致します。

建築物等の設計、都市開発事業（デベロッパー）等の関係業務に携わられる方々におかれましては、是非ご受講下さいませようご案内申し上げます。

※今回は、基本的にこれまでの定例講習会と同じ内容ですが、「避難安全検証法の概要」の講義の中で令和2年4月1日施行の改正建築基準法における避難安全検証法改正内容について触れる予定です。

<テキスト>

「2001年版 避難安全検証法の解説及び計算例とその解説」（第3版）

定価：5,715円＋税



■新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて開催します。詳細は下記QRコードからご覧下さい。

主な安全対策の概要

- ・体温測定と健康状態の確認
- ・手洗い・うがい・手指消毒
- ・マスクの着用
- ・消毒、清掃及び換気の強化
- ・座席の指定
- ・ソーシャルディスタンスの確保（QRコード）



主催 一般財団法人 日本建築センター

| 開催日 | 開催地 | 会場 | 定員 |
|---------------|-----|------------------------------------|-----|
| 令和2年10月16日（金） | 東京 | 浜離宮建設プラザ／10階大会議室 東京都中央区築地5-5-12 | 60名 |
| 令和2年10月30日（金） | 大阪 | 大阪府建築健保会館／6階ホール 大阪府中央区和泉町2-1-11 | 50名 |

| 時間 | 内容 | 講師 |
|-------------|------------------------|-----------------------------|
| 10:00～12:00 | 避難安全検証法の概要について | 「避難安全検証法の解説及び計算例とその解説」編集委員等 |
| 12:00～13:00 | 昼休憩 | |
| 13:00～14:00 | 避難安全検証法の計算手順、適用事例等について | |
| 14:00～17:00 | 避難安全検証法の計算演習 | |

※プログラムは、昼休憩以外の休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。

| 受講料（税込） | | テキスト代（税込） | 備考 |
|----------|---------|-----------|--|
| 一般 | 14,900円 | 6,286円 | <テキスト> 書籍名：2001年版 避難安全検証法の解説及び計算例とその解説（第3版） |
| 情報交流会正会員 | 13,200円 | 5,650円 | |

※テキスト：購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。

※筆記用具と関数機能付き電卓を必ずご持参下さい。講義中のPC等の使用はご遠慮下さい。

※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

避難安全+20200722 (裏)

お申し込み手順・ご注意

講習会WEBサイト <https://www.bcj.or.jp/seminar/>

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて講習会を開催致します。当財団の講習会WEBサイトからご確認の上、本申込書をFAXいただくか、講習会WEBサイトよりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。右のQRコードからも申し込みできます。</p>  | 3 | <p>【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。</p> |
| 2 | <p>コロナウイルス感染症の今後の状況により、中止又は延期となる可能性がありますので、【請求書】は、受講後に集金代行会社より「1申し込みにつき1枚」発行・郵送致します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。なお、「複数の請求にかかる代金を一括してご入金される場合」や「申込内容を訂正される場合」は、事前に下記問合せ先にご連絡下さい。</p> | 4 | <p>講習会の中止等のお知らせは、講習会WEBサイトに掲示しますので、事前にご確認下さい。主催者側の都合により講習会が中止となった場合及びお客様が体調不良等により事前にキャンセルのご連絡をされた場合は、請求書は送付致しません。</p> |

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」講習会—初級者向け

| | | | | |
|---|--------------|-----------------------------------|--|---|
| 参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼ | | ▼決済方法をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼ | | |
| 令和2年10月16日 (金) | 東京 | 銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small> | コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small> | ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small> |
| 令和2年10月30日 (金) | 大阪 | 銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small> | コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small> | ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small> |
| 受講料 (税込) | | テキスト代 (税込) | 合計 (税込) | ▼該当する金額欄に○印をご記入下さい |
| 費用 | 一般 | 14,900 円 | 6,286 円 | 21,186 円 |
| | | | 持参する | 14,900 円 |
| | 情報交流会 正会員 | 13,200 円 | 5,650 円 | 18,850 円 |
| | | | 持参する | 13,200 円 |
| 参加者氏名 (フリガナ) | | | | 情報交流会 正会員番号 (正会員の方で料金の割引 (正会員価格の適用) をご希望の方は、必ずご記入下さい。ご記入がない場合は、割引になりません。) E - |
| 勤務先名 (請求書宛名) | | | | 部署名・役職名 |
| 請求書送付先 (〒 -) 都道府県 | | | 申込担当者部署名・氏名 (参加者と同じ場合は記入不要です) 部署名 : 氏名 : | |
| 電話番号 (勤務先等の日中に連絡がとれる番号をご記入下さい) | | | FAX番号 (こちらに参加証をお送りします) | |
| ◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他 | | | | |
| ◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他 | | | | |
| ◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他 | | | | |
| ◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上 | | | | |
| ◆建築関連資格について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 構造設計一級建築士 5. 設備設計一級建築士 6. 建築設備士 7. 該当なし | | | | |
| ◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 内容は概ね理解している 3. 業務等で使用している | | | | |
| ◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他 | | | | |

個人情報について

お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。